

第 2 福 祉

- 1 介 護 保 険
- 2 高 齢 者 福 祉
- 3 障 がい 者 ・ 児 福 祉
- 4 生 活 保 護
- 5 そ の 他 の 福 祉
- 6 (社福) 岐 阜 市 社 会 福 祉 事 業 団

1 介護保険

平成12年度から導入されている介護保険制度は、社会全体で支える制度として定着してきた。

本市では、第6期（平成27～29年度）介護保険事業計画において、「高齢者の一人ひとりが生きがいを持ち、地域で安心して暮らせる社会の創造」の実現に向けて、第5期で開始した地域包括ケアシステム構築のための方向性を継承しつつ、認知症対策、在宅医療と介護の連携、高齢者の生活を支援するサービスの基盤整備、地域ネットワークづくりの推進などを図っていく。

イ 保険料負担

(ア) 第1号被保険者

前年の所得などに応じて算定。

| 所得段階 | 対 象 者 | 岐阜市の第1号被保険者 保険料年額（円） | 保険料率 |
|-------|---|-------------------------|-------|
| 第1段階 | 市民税非課税世帯で老齢福祉年金受給の人または課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円以下の人及び生活保護受給の人など | 24,900 | 0.36 |
| 第2段階 | 市民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円超120万円以下の人 | 37,100 | 0.535 |
| 第3段階 | 市民税非課税世帯で第1段階・第2段階対象者以外の人 | 52,000 | 0.75 |
| 第4段階 | 市民税課税世帯で本人が市民税非課税であって、課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円以下の人 | 62,400 | 0.9 |
| 第5段階 | 市民税課税世帯で本人が市民税非課税であって、第4段階対象者以外の人 | 69,300 | 1.0 |
| 第6段階 | 市民税課税の人のうち、合計所得金額が年間120万円未満の人 | 76,200 | 1.1 |
| 第7段階 | 市民税課税の人のうち、合計所得金額が年間120万円以上190万円未満の人 | 86,700 | 1.25 |
| 第8段階 | 市民税課税の人のうち、合計所得金額が年間190万円以上290万円未満の人 | 104,000 | 1.5 |
| 第9段階 | 市民税課税の人のうち、合計所得金額が年間290万円以上390万円未満の人 | 121,300 | 1.75 |
| 第10段階 | 市民税課税の人のうち、合計所得金額が年間390万円以上590万円未満の人 | 138,700 | 2.0 |
| 第11段階 | 市民税課税の人のうち、合計所得金額が年間590万円以上の人 | 156,000 | 2.25 |

※ 保険料年額は、基準月額（5,780円）×保険料率×12か月で算出し、100円未満を切り捨てる。

(イ) 第2号被保険者

各医療保険者が徴収し、社会保険診療報酬支払基金に納付。支払基金は交付金として各保険者に介護給付費の28%分を交付。

ウ 財源構成（利用者負担分を除く）

保険料 50%（第1号保険料22%、第2号保険料28%）
公費 50%（国25%、県12.5%、市12.5%）
施設に係る給付費（国20%、県17.5%、市12.5%）

エ 居宅サービス利用限度額

| 区 分 | 居宅サービス（月） |
|---------|-----------|
| 要 支 援 1 | 5,003 単位 |
| 要 支 援 2 | 10,473 |
| 要 介 護 1 | 16,692 |
| 要 介 護 2 | 19,616 |
| 要 介 護 3 | 26,931 |
| 要 介 護 4 | 30,806 |
| 要 介 護 5 | 36,065 |

(1) 概 要 ア 対 象

原則として40歳以上全員。

| 区 分 | 年 齢 | 利用の条件 |
|---------|---------------------|---------------------------------|
| 第1号被保険者 | 65歳以上 | 介護や支援が必要と認定された場合 |
| 第2号被保険者 | 40～64歳 (医療保険加入者) | 老化が原因とされる病気により、介護や支援が必要と認定された場合 |

オ 費用の自己負担

利用額の1割（一定以上の所得のある人は2割）

※ただし、1割又は2割負担の合計が下記の金額を超えた場合は、超えた分について払い戻しが受けられる。

| 所 得 区 分 | 世帯の上限額（円） |
|---|----------------------|
| 生活保護受給の人等 | 15,000 |
| 市民税非課税世帯で老齢福祉年金受給の人 | 24,600 (個人15,000) |
| 市民税非課税世帯で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の人 | 24,600 (個人15,000) |
| 市民税非課税世帯で上記に該当しない人 | 24,600 |
| ・本人が市民税非課税で世帯に市民税課税者がいる人 ・本人が市民税課税の人 | 44,400 |
| 現役並み所得者に相当する人がいる世帯の人 | 44,400 |

※利用者負担割合が1割の被保険者のみの世帯に年間上限額(44,400円)を設定(平成32年7月まで)

(2) 被保険者数 (平成29年3月31日現在)

第1号被保険者 114,241人
(65歳以上75歳未満・57,154人、
75歳以上・57,087人)

(3) 要介護認定状況

ア 介護認定審査委員
定数130人以内 12合議体
イ 申請件数 (平成28年度)
19,762件

要 介 護 (要 支 援) 認 定 者 数 (平成29年3月31日現在)

| 区 分 | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 合 計 |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 第1号被保険者 | 3,467 | 3,646 | 3,438 | 3,713 | 2,816 | 2,270 | 1,993 | 21,343 |
| 65歳以上75歳未満 | 484 | 493 | 327 | 462 | 320 | 237 | 264 | 2,587 |
| 75歳以上 | 2,983 | 3,153 | 3,111 | 3,251 | 2,496 | 2,033 | 1,729 | 18,756 |
| 第2号被保険者 | 31 | 84 | 47 | 102 | 50 | 52 | 53 | 419 |
| 合 計 | 3,498 | 3,730 | 3,485 | 3,815 | 2,866 | 2,322 | 2,046 | 21,762 |

(4) 財政状況

| 区 分 | 歳 入 (円) | 歳 出 (円) | 一般会計繰入金 (円) |
|----------------|----------------|----------------|---------------|
| 平成28年度決算額 (見込) | 33,808,579,676 | 33,030,941,289 | 4,667,739,316 |
| 平成29年度当初予算額 | 36,060,900,000 | 36,060,900,000 | 5,169,759,000 |

2 高齢者福祉

(1) 概 要

本市では、高齢者人口が増加する中、高齢者福祉施策は特に重点項目として積極的に推し進めており、高齢社会において、高齢者が心身の健康を保ちつつ、明るく豊かな生活がおくれるよう長期的展望にたち、多種多様化する高齢者福祉ニーズに応えるため総合的な体系の確立を図っている。

(2) 敬老事業

ア 敬老メッセージ贈呈事業

77歳、88歳及び99歳の高齢者に敬意を表するため、敬老メッセージ (色紙) を贈呈する。

イ 敬老会

90歳の高齢者を招待し長寿を祝う。

ウ 100歳到達記念品贈呈事業

100歳に達した高齢者の長寿を祝福して記念品を贈呈する。

(3) ひとり暮らし高齢者へ「愛の一声運動」事業

ア 目 的

65歳以上のひとり暮らし高齢者等に「どうですか、お元気ですか」と一声かけて、高齢者の孤独をいやし、日常生活を見守り、安否を確認し、もって高齢者が健全で安らかな生活を営むことを目的としている。

イ 事業内容

該当高齢者の近隣に在住し、民生委員が推薦する者を「愛の一声運動」推進員として委嘱し、推進員は定期的にも高齢者宅を訪問している。

平成28年度末の推進員は465人である。

(4) 緊急通報体制支援事業

65歳以上のひとり暮らし高齢者等の家庭内において緊急事態が発生した場合、高齢者等が携帯しているペンダントを押すことにより、電話回線を通じ、消防本部指令課に自動通報されるシステムで、この通報により消防や必要に応じて地域の協力員が安否を確認し、お年寄りの緊急時に備えるものである。

昭和63年度の190台設置から平成28年度末には835台 (うち、障がい者用28台を含む) 設置している。

(5) 安否確認サービス事業

ひとり暮らし高齢者等の居宅に人体感知センサーを設置し、日々の見守りを行い、反応が20時間以上ないときは、24時間以内に監視センターから電話で安否を確認する。

電話での確認ができないときには、協力員に安否確認を依頼することにより見守りを行う。

(6) 高齢者ふれあい入浴事業

毎月1日及び15日の日に市内8か所の公衆浴場を70歳以上の高齢者に低額で開放し、老人福祉の

増進に努めている。

(7) 高齢者体育大会

高齢者の健康保持と生きがいを高めるため、昭和48年から実施され、現在老人クラブ連合会推薦の体育部員から成る体育大会実行委員の協力により約3,000人の高齢者が参加、岐阜メモリアルセンターで開催している。

(8) 老人健康農園運営事業

農業後継者の不足から休耕地とされていた畑地の一地主が、高齢者の生きがい対策の一環としてその所有する畑地を開放されたのに伴い、昭和48年5月から実施された事業である。

現在、1区画を15㎡として長良、長森、茜部、鷺山、福光南、鷺山東、鷺山北、市橋、鷺山北第2、長森東、厚見西、領下の12地区に633区画が開放されており、利用料は1区画、年額4,400円で貸出している。

作付に当たっては市が備えた農器具を利用し指導員等の指導を得て行われており、高齢者から非常に好評を得ている。

(9) 老人クラブ育成事業

本市には平成29年4月1日現在、単位老人クラブが446団体、25,171人が加入し、1クラブ平均加入者数は56人という状況のもと、これらの育成を図るため、平成29年度は老人クラブ連合会補助金5,984千円、単位老人クラブ補助金月6,000円(会員数100人以上)、4,800円(50~99人)、3,600円(30~49人)がそれぞれ予算措置されている。

その他、高齢者スポーツ活動促進事業、三世代交流促進事業などがある。

(10) 高齢者大学(ぎふスーパーシニアカレッジ)

高齢者の社会参加を促進する機会として、年1回10日間開催され、教養、健康、歴史、文学、趣味等にわたって講義されており、約100人の受講者がある。

(11) 高齢者おでかけバスカードの交付事業

外出する機会が少なくなりがちな70歳以上の高齢者に対し、社会参加のきっかけづくりとして額面3,000円と終日2割引で乗車できる特典がついたバスカードを交付している。

(12) 高齢者ボランティア活動(友愛チーム活動)

ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯等の慰問を行うため、昭和57年度に結成された。平成29年3月31日現在、友愛チーム員は900人。

(13) 福祉器具及び日常生活用品(具)給付事業

ア 福祉器具給付事業

在宅のねたきり高齢者、認知症高齢者、虚弱高齢者、ひとり暮らし高齢者等に対し、火災報知器、ガス漏れ警報器、電磁調理器を給付する。世帯の生計中心者の前年所得税課税額により、自己負担がある。

イ 家族介護用品支給事業

要介護・要支援認定において要介護3~5と判定された在宅の者で、本人が市民税・所得税非課税でかつ本人の同世帯員、同居人または扶養者が所得税非課税であることなどの要件を満たす場合に、紙おむつ支給券を配付する。

(14) 生活管理指導短期宿泊事業

要介護・要支援認定で非該当と判定されたおむね65歳以上の高齢者等で基本的な生活習慣が欠如している者に1週間を目安として、一時的に養護老人ホームの短期入所用ベットを活用して宿泊し、生活習慣等の指導を行うとともに体調調整を図る。

利用料の自己負担(1日381円。被保護世帯は免除)及び飲食費等の実費負担がある。

(15) 地域包括支援センター運営事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、心身の健康保持と生活安定のために必要な相談、支援等を行う総合窓口として、平成25年度から13か所の地域包括支援センターを18か所に増やして設置している。

地域包括支援センターでは、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの3職種の専門職員を配置し、地域のネットワークを形成し、地域で支えあう「介護予防」・「地域ケア」を推進している。

(16) 介護予防・日常生活支援総合事業

高齢者が、住み慣れた地域でできるだけ自立した生活を送ることができるよう、介護予防のためのサービスを提供する。

ア 介護予防・生活支援サービス

- ・訪問型サービス
- ・通所型サービス
- ・生活支援サービス

・介護予防ケアマネジメント

イ 一般介護予防事業

(17) 高齢者住宅改善促進助成事業

要介護認定において要介護1～5と判定された在宅の高齢者を含む世帯で、高齢者の住みよい環境をつくり、介護にあたる家族の負担を軽減するための住宅改善（新築を除く）に必要な費用を助成する事業で平成6年度から実施している。

助成金額の基準額は70万円で、介護保険法による住宅改修費が支給される場合は、介護保険法の基準額20万円のうち利用可能額を控除する。また、生計中心者の前年所得税課税額により助成率が異なる。

(平成29年4月1日現在)

| 世帯の階層区分 | | 助成率 |
|---------------------------------------|-----------------------|------|
| 生活保護法による被保護世帯及び中国残留邦人支援法による支援給付金受給者世帯 | | 100% |
| 生計中心者が前年所得税非課税世帯 | | 100% |
| 生計中心者の前年所得税課税年額 | 15,000円以下の世帯 | 80% |
| | 15,001円以上70,000円以下の世帯 | 60% |

(18) 成年後見制度利用支援事業

介護保険サービスの利用等において後見人等による支援を必要とするが、審判の申し立てを行う家族がない場合等に成年後見制度の利用に係る経費の

一部を助成する。また、対象者は、介護保険サービスの利用にあたって、身寄りのない重度の認知症高齢者等であって、老人福祉法第32条の規定に基づき、民法第7条（後見開始の審判）、第11条（保佐開始の審判）、第14条第1項（補助開始の審判）等の規定する審判の請求を行うことが必要と認めるもののうち、後見人等の報酬等必要となる経費の一部について、助成を受けなければ成年後見制度の利用が困難と認められる者とする。

・助成対象経費の内容

- (ア) 申立手数料及び通信用の切手代
- (イ) 登記手数料
- (ウ) 鑑定費用（鑑定が必要な場合に限る）
- (エ) 後見人等の報酬
- (オ) その他市長が必要と認める経費

※ただし、負担能力のある者には、後日求償する。

(19) 家族介護慰労金支給事業

要介護高齢者の在宅生活の継続、向上、及び介護する家族の経済的負担の軽減を図る。対象となるのは、要介護4または5の市民税非課税世帯に属する人で、過去1年間に介護保険サービスや障害福祉サービスを受けていない、3か月以上の入院をしていないなどの要件を満たす要介護高齢者を介護している家族。

支給額は、年額100,000円。（ただし、要介護者1人につき1回支給する。）

(20) 後期高齢者医療事業

(平成28年4月1日現在)

| 区分 | 根拠 | 要件 | 自己負担割合 | 給付 |
|------------|----|--|---------|--|
| 75歳以上の者 | 法律 | 75歳以上 | 1割または3割 | <ul style="list-style-type: none"> ・療養の給付等 ・訪問看護療養費 ・特別療養費 ・移送費 ・高額療養費 ・高額介護合算療養費 ・その他の給付（葬祭費等） |
| 一定の障がいのある者 | 法律 | 65歳以上75歳未満で次のいずれかに該当し、本制度への加入を選択する者 ・身体障害者手帳1～3級（一部4級）の者 ・精神障害者保健福祉手帳1～2級の者 ・療育手帳重度の者 ・障害年金受給者（法で定められた者） | | |

(21) 保険外はり、きゅう、マッサージ等施術料
助成事業

70歳以上の者に対し、健康の保持と福祉の増進を図るため、昭和55年10月1日から保険外はり、きゅう、マッサージ等施術料の一部を助成している資格、要件は次のとおり。

ア 満70歳以上の者（平成13年度から満75歳から満70歳に引き下げ）

イ 国民年金法に規定する政令で定める所得額以下の者

平成28年度実績

| 受給者 | 受療補助券 交付枚数 | 受療数 | 受療率 | 助成額(円) |
|-----|---------------|-------|------|-----------|
| 667 | 3,997 | 2,383 | 59.6 | 3,097,900 |

※岐阜市鍼灸マッサージ師会と施術料1回3,900円で協定、そのうち本人1,300円、施術者1,300円、市助成額1,300円の割合。

(22) 老人福祉施設

ア 三田洞神仏温泉

(ア) 概要

昭和43年2月、緑の木々につつまれ閑静

(エ) 利用状況（平成28年度）

| 区分 | 利用者別 居住地別 | 高齢者 | | 障がい者 | | その他 | | 合計 | |
|--------|--------------|--------|-------|--------|-----|-------|-------|--------|-------|
| | | 市内 | 市外 | 市内 | 市外 | 市内 | 市外 | 市内 | 市外 |
| 休憩又は集会 | | 66,774 | 2,757 | 10,367 | 484 | 3,775 | 1,872 | 80,916 | 5,113 |

イ 老人福祉センター

(ア) 和楽園

開館 昭和46年4月
建設費 41,954千円
敷地面積 828.96㎡
建物延面積 604.28㎡
構造規模 鉄筋コンクリート造2階建
施設概要

2階 図書室、食堂、談話ホール、和室（2室）、茶室、機械室、湯沸所等

1階 大集会室（舞台付畳敷き）、談話ホール、事務室、相談室、ボイラー室、機械室、湯沸所等

指定管理者 （社福）岐阜市社会福祉事業団

(イ) 友楽園

開館 昭和48年4月
建設費 27,315千円
敷地面積 342.80㎡

な市北部の三田洞地内に開設され、高齢者の休養とレクリエーションの場として心おきなく温泉（単純炭酸鉄泉）にひたり休養できる施設である。

(イ) 利用料金（平成29年4月1日現在）

| 区分 | | 休憩・集会1人 につき（日帰り） |
|---------|-------|---------------------|
| 一 般 | 市内在住者 | 410円 |
| | 市外在住者 | 510 |
| （60歳以上） | 市内在住者 | 200 |
| | 市外在住者 | 410 |
| 障がい者 | 市内在住者 | 100 |
| | 市外在住者 | 200 |
| 小・中学生 | 市内在住者 | 200 |
| | 市外在住者 | 250 |

※小学校就学前と小・中学生の障がい者は無料
※介護が必要な障がい者の介護者1名は無料
※介護が必要な障がい者とは、

- ・身体障害者手帳の1・2・3級
- ・療育手帳のA・A1・A2・B1
- ・精神障害者保健福祉手帳の1・2級

(ウ) 指定管理者

株式会社 三和サービス

建物延面積 216.56㎡
構造規模 鉄筋コンクリート造2階建（2階部分）
施設概要 集会室、和室（2）、事務室、湯沸場等
指定管理者 特定非営利活動法人 わいわいハウス金華

(ウ) 西部福祉会館

開館 昭和49年5月
建設費 80,239千円（用地費 76,485千円）
敷地面積 1,777.14㎡
建物延面積 773.02㎡
構造規模 鉄筋コンクリート造2階建（1階部分のみ）
施設概要 集会室、和室（3）、談話室、相談室、事務室、湯沸室、機械室等
指定管理者 （社福）岐阜市社会福祉事業団

(エ) みやこ老人センター

開 館 昭和56年10月
敷地面積 2,284.66㎡ (岐阜市社会福祉健康センター共同敷地)
建物延面積 772.51㎡
構造規模 鉄筋コンクリート造5階建
(複合施設のうち4階部分)
施設概要 事務室、生活相談室、教養娯楽室(2)、技能修得指導室(3)、機能回復訓練室、図書室等
指定管理者 (社福) 岐阜市社会福祉事業団

(オ) 三楽園

開 館 昭和59年4月
建設費 38,391千円
敷地面積 349.40㎡
建物延面積 184.92㎡
構造規模 鉄筋造平屋建
施設概要 集会室、生活相談室、教養娯楽室、健康相談室等
指定管理者 (社福) 岐阜市社会福祉事業団

(カ) 柳津高齢者福祉センター

開 館 昭和62年4月

建設費 415,000千円
敷地面積 2,841.95㎡
建物延面積 816.83㎡
構造規模 鉄筋コンクリート造2階建
(1階部分のみ)
施設概要 事務室、集会室、教養娯楽室、相談室、機能回復訓練室、浴室等
指定管理者 (社福) 岐阜市社会福祉事業団

ウ 老人憩の家(天満ホーム)

開 館 昭和47年9月
建設費 8,555千円
敷地面積 771.07㎡
建物面積 303.54㎡
構造規模 鉄筋コンクリート造3階建
(1階部分のみ)
施設概要 相談室、集会室、娯楽室、事務室、作業室等
事業委託 特定非営利活動法人 わいわいハウス金華

利 用 状 況 (平成28年度)

| 種 別 | 施 設 名 | 開 館 日 数 | 利 用 人 員 | 1 日 平 均 |
|----------|-------------|---------|---------|---------|
| 老人福祉センター | 和 楽 園 | 294 | 18,230 | 62.0 |
| | 友 楽 園 | 294 | 10,780 | 36.7 |
| | 西部福祉会館 | 295 | 16,752 | 56.8 |
| | みやこ老人センター | 294 | 21,900 | 74.5 |
| | 三 楽 園 | 294 | 3,742 | 12.7 |
| | 柳津高齢者福祉センター | 294 | 41,925 | 142.6 |
| 老人憩の家 | 天 満 ホ ー ム | 294 | 12,963 | 44.1 |

エ 高齢者福祉会館(ふれあいの館「白山」)

開 館 平成3年4月
建設費 739,768千円
敷地面積 1,899.46㎡
建物延面積 2,159.47㎡
構造規模 鉄筋コンクリート造1階地上3階建
施設概要 高齢者交流センター、附属施設(会議室)、サロン、駐車場
指定管理者 公益社団法人 岐阜市シルバー人材センター

利用状況(平成28年度)

| 区 分 | 開 館 日 | 利用人数 |
|-----------|-------|-------|
| 高齢者交流センター | 293 | 6,604 |
| 会 議 室 | 90 | 2,542 |

3 障がい者・児福祉

(1) 概 要

本市では、昭和56年の国際障害者年を契機にノーマライゼーションの理念を具体的にするために従来の施設中心の施策を地域での暮らしを支援する方向へ転換しつつ、きめ細やかな福祉サービスの充実に努め、身体障がい者16,800人余及び知的障がい者3,700人余の生活の安定と福祉の増進を図っている。

また、「ともに生きる」という考え方を原点としたまちづくりを進めるため、12月3日から12月9日までの「障害者週間」を中心にして「オンリーワン わたしたちの芸術祭」を開催し、障がい者問題に対する市民の認識と理解を深めるための啓発活動の強化を図っている。

(2) 身体障害者相談事業

ア 目的

身体障がい者の自立更生の相談に応じ必要な支援を行うとともに関係機関との連絡調整を行い、身体障がい者福祉の増進に寄与することを目的とする。

身体障がい者69人に委嘱。

イ 相談内容

生活相談、職業相談、その他身体障害者手帳交付申請手続等の各種相談。

(3) 知的障害者相談事業

ア 目的

知的障がい者の援護の相談に応じ必要な支援を行うとともに、関係機関との連絡調整を行い、知的障がい者福祉の増進に寄与することを目的とする。

知的障がい者の保護者等23人に委嘱。

イ 相談内容

療育・生活相談、施設利用・就学・就職相談、その他各種相談。

(4) 障害者小規模通所援護事業

障がい者の福祉の向上を図るため、障害者総合支援法に基づく施設を常時利用することが困難な者に小規模通所施設を設け、作業、生活指導及び社会参加訓練等を実施する。

ア 利用定数

5人以上20人未満

イ 設置数

1か所

(5) 自立支援医療費（更生医療）支給

障がいの程度を軽減又は除去し、日常生活を容易にすることを目的とし、肢体不自由、じん臓機能等の各障がい者にそれぞれ更生医療を適用するものである。

28年度は280人が適用を受けた。

(6) 補装具費支給（購入・修理）

身体の欠損又は機能の損傷を補い、日常生活を容易にするために盲人安全杖、義肢、車いす、補聴器等の購入・修理に係る費用を支給するものである。

28年度は917件の支給を行った。

(7) 重度身体障害者住宅改善促進助成制度

本市の住民基本台帳に登録されている身体障がい者（児）で、その手帳内容が下肢・体幹・視覚・内部障がいの1・2級（内部障がいは車いす交付者）で、これらの住家の玄関、便所、浴槽及び手摺等を障がい者（児）の日常生活を容易にする目的で改善したとき、改善費の一部を助成するもので助成する世帯の生計中心者の所得税額による助成率が下表のとおりであり、70万円を限度に助成するもので、28年度は7件であった。

（平成29年4月1日現在）

| 世帯の階層区分 | | 助成率 |
|------------------------|-----------------------|------|
| 生活保護法による被保護世帯（単給世帯を含む） | | 100% |
| 生計中心者が前年所得税非課税世帯 | | 100% |
| 生計中心者の前年所得税課税年額 | 15,000円以下の世帯 | 80% |
| | 15,001円以上70,000円以下の世帯 | 60% |

(8) タクシー料金助成

下肢又は体幹機能障害の重度身体障がい者（1・2級）、乳幼児期以前非進行性の脳病変による移動機能障害で1級又は2級の方、視覚障がい者（1・2級）、重度知的障がい者（知能指数20以下）及び内部障がい者（1級）に対し、タクシー料金を助成し、社会活動の範囲を拡げることを目的としている。

これは、岐阜市と協定を締結したタクシー及び福祉有償運送ならば利用でき、乗車1回につき550円で、年間48回を限度としている。

(9) 手話通訳事業

聴覚障がい者の意志疎通を円滑にするために、手話通訳員を設置している。

(10) 障害福祉サービス

ア 居宅介護（ホームヘルプ）

自宅で、入浴、排せつ、食事等の介護等を行う。

イ 重度訪問介護

重度の肢体不自由者又は、重度の知的障がい若しくは精神障がいにより行動をすることが著しく困難な者で常に介護を必要とする者に、自宅で、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援など総合的に行う。

ウ 同行援護

視覚障がいにより、移動に著しい困難を有する障がいのある人につき、外出時において、当該障がいのある人等に同行し、移動に必要な情報を提

供するとともに、移動の援護、排せつ及び食事等の介護その他の必要な援助を適切かつ効果的に行う。

エ 行動援護

自己判断能力が制限されている者が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行う。

オ 重度障害者等包括支援

介護の必要性がとて高い者に、居宅介護等複数のサービスを包括的に行う。

カ 短期入所（ショートステイ）

自宅で介護する者が病気の場合などに短期間、夜間も含め施設で、入浴、排せつ、食事の介護等を行う。

キ 療養介護

医療と常時介護を必要とする者に医療機関で、機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の世話を行う。

ク 生活介護

常に介護を必要とする者に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行う。

ケ 施設入所支援（障害者支援施設での夜間ケア等）

施設に入所する者に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護等を行う。

コ 自立訓練（機能訓練・生活訓練）

自立した日常生活又は、社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は、生活能力の向上のために必要な訓練を行う。

サ 就労移行支援

一般企業等へ就労を希望する者に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のため必要な訓練を行う。

シ 就労継続支援（A型＝雇用型、B型＝非雇用型）

一般企業等での就労が困難な者に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。

ス 共同生活援助（グループホーム）

夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や入浴、排せつ、食事の介護等日常生活上の援助を行う。

(11) 障害児通所支援

ア 児童発達支援

障がいのある児童を対象に、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活の適応訓練などを行う。

イ 医療型児童発達支援

障がいのある児童を対象に、日常生活における

基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活の適応訓練などの児童発達支援に加え、治療を行う。

ウ 放課後等デイサービス

就学中の障がいのある児童が、放課後や夏休み等の長期休業中において、生活能力向上のための訓練を行い、社会との交流の促進を図るなど、障がいのある児童の放課後等の居場所を提供する。

エ 保育所等訪問支援

保育所等を現在利用中の障がいのある児童、または今後利用する予定の障がいのある児童が、保育所等における集団生活の適応のための専門的な支援を必要とする場合、その本人及び当該施設のスタッフに対し、集団生活に適応するための訓練や支援方法の指導等の支援を行う。

(12) 地域生活支援事業

ア 移動支援

屋外での移動が困難な障がいのある者について、外出のための支援を行う。

イ 障害者デイサービス

障がいのある者が通い、創作的活動又は、生産活動の提供、社会との交流の促進等の便宜を図る。

ウ 小規模通所サービス

就労の機会の提供、創作的活動、生産活動、生活訓練、健康管理指導、社会参加訓練等の便宜を図る。

エ 訪問入浴サービス

常時介護を必要とし、自宅の浴そうで入浴が困難な重度の障がい者が入浴を希望し、医師が入浴を認めた場合に、自宅にて入浴支援を行う。

オ 日中一時支援

自宅で介護する者が病気の場合などに、日中の間施設で、入浴、排せつ、食事の介護等を行う。

カ 意志疎通支援

聴覚障がい者の社会参加活動の促進のため、手話通訳者、要約筆記者及び要約筆記奉仕員の派遣を行う。

キ 日常生活用具費等支給

重度身体障がい者に対し、ストマ用装具、特殊寝台、特殊マット、人口喉頭、盲人用時計等の日常生活用具費を支給するものである。28年度は10,670件の支給を行った。

(13) 身体障害者補助犬飼育費助成事業

就労等社会活動への参加のため盲導犬、聴導犬及び介助犬を利用する視覚障がい者等に対し、飼育のために必要な経費の一部を助成するもので、28年

度は2件であった。

(14) 保険外はり、きゅう、マッサージ等施術助成事業

70歳未満の身体障がい（児）者に対し、健康の保持と福祉の増進を図るため、昭和57年10月1日から保険外はり、きゅう、マッサージ等施術料の一部を助成することとした。

資格、要件は次のとおり。

- ・身体障害者手帳が肢体不自由で、1級または2級に該当する者
- ・国民年金法に規定する政令で定める所得額以下である者

平成28年度実績

| 受給者 | 受療補助券交付枚数 | 受療件数 | 受療率 | 助成額（円） |
|-----|-----------|------|------|--------|
| 16 | 88 | 29 | 33.0 | 37,700 |

※岐阜市鍼灸マッサージ師会と施術料1回3,900円で協定、そのうち本人1,300円、施術者1,300円、市助成1,300円の割合。

(15) 障がい者施設

ア 第二恵光（障害者支援施設）

(ア) 概要

昭和38年4月に児童入所施設「岐阜市立第二恵光学園」として開設された。その後、昭和57年11月に知的障害者更生施設へと移行した。そして、平成24年4月から障害者自立支援法に基づく障害者支援施設「岐阜市立第二恵光」へと移行した。日中活動における生活介護の対象者と夜間等における施設入所支援の対象者に対して、入浴、排せつ又は食事の介護等を提供することを目的として必要な介護、支援を行っている。

(イ) 利用状況

施設入所支援 定員50人 現員47人
生活介護 定員60人 現員57人

(ウ) 年齢別一覧表…生活介護…（平成29年4月1日現在）

年 齢 別 一 覧 表 (平成29年4月1日現在)

| 性別\年齢 | 18～19 | 20～24 | 25～29 | 30～34 | 35～39 | 40～44 | 45～ | 合計 | 平均年齢 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|----|------|
| 男子 | 1 | 0 | 4 | 1 | 3 | 4 | 20 | 33 | 44.4 |
| 女子 | 0 | 0 | 3 | 2 | 2 | 5 | 12 | 24 | 44.2 |
| 合計 | 1 | 0 | 7 | 3 | 5 | 9 | 32 | 57 | 44.3 |
| 比率 | 1.7 | 0 | 12.3 | 5.3 | 8.8 | 15.8 | 56.1 | | |

イ 第三恵光（障害者支援施設）

(ア) 概要

昭和45年4月に知的障害者授産施設「岐阜市立第三恵光学園」として開設された。平成24年3月末で「岐阜市立第三恵光学園」を廃し、4月から障害者自立支援法に基づく障害者支援施設「岐阜市立第三恵光」として開所した。日中活動における生活介護の対象者と夜間等における施設入所支援の対象者に

対して、入浴、排せつ又は食事の介護等を提供することを目的として必要な介護、支援を行っている。

(イ) 利用状況

施設入所支援 定員40人 現員38人
生活介護 定員40人 現員38人
短期入所 定員4人

(ウ) 年齢別一覧表（平成29年4月1日現在）

年 齢 別 一 覧 表 (平成29年4月1日現在)

| 性別\年齢 | 18～19 | 20～24 | 25～29 | 30～34 | 35～39 | 40～44 | 45～49 | 50～54 | 55～ | 合計 | 平均年齢 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|----|------|
| 男子 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 3 | 3 | 7 | 5 | 20 | 50.4 |
| 女子 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 1 | 7 | 6 | 18 | 49.9 |
| 合計 | 1 | 0 | 0 | 1 | 2 | 5 | 4 | 14 | 11 | 38 | 50.2 |
| 比率 | 2.6 | 0 | 0 | 2.6 | 5.2 | 13.2 | 10.5 | 36.9 | 29 | — | — |

ウ ワークス恵光（就労継続支援B型）

(ア) 概要

平成24年4月1日に障害者自立支援法による就労継続支援B型事業所として開設。就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力

の向上のために必要な訓練その他の便宜を提供することを目的とする。

(イ) 利用状況

定員40人 現員34人

(ウ) 年齢別一覧表（平成29年4月1日現在）

年 齢 別 一 覧 表 (平成29年4月1日現在)

| 性別\年齢 | 18～19 | 20～24 | 25～29 | 30～34 | 35～39 | 40～44 | 45～49 | 50～54 | 55～ | 合 計 | 平均年齢 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-----|------|
| 男 子 | 3 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 2 | 1 | 5 | 14 | 45.7 |
| 女 子 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 4 | 4 | 2 | 9 | 20 | 52.8 |
| 合 計 | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 6 | 6 | 3 | 14 | 34 | 49.9 |
| 比 率 | 8.8 | 0 | 2.9 | 0 | 2.9 | 17.7 | 17.7 | 8.8 | 41.2 | — | — |

エ ケアホーム恵光（共同生活援助）

(ア) 概要

平成24年4月1日に障害者自立支援法による共同生活介護事業所として開設。共同生活を営むべき住居において入浴、排泄または

食事の介護、その他の便宜を提供することを目的とする。

(イ) 利用状況

定員24人 現員24人

(ウ) 年齢別一覧表（平成29年4月1日現在）

年 齢 別 一 覧 表 (平成29年4月1日現在)

| 性別\年齢 | 18～19 | 20～24 | 25～29 | 30～34 | 35～39 | 40～44 | 45～49 | 50～54 | 55～ | 合 計 | 平均年齢 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-----|------|
| 男 子 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 5 | 6 | 58.7 |
| 女 子 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 4 | 2 | 9 | 18 | 54.8 |
| 合 計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3 | 4 | 2 | 14 | 24 | 55.8 |
| 比 率 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4.2 | 12.5 | 16.7 | 8.3 | 58.3 | — | — |

オ 岐阜市盲人ホーム白杖園

あんま師、はり師又はきゅう師免許を有する視覚障がい者で、自営又は雇用されることが困難な者に対し、当施設を利用させ必要な技術指導を行い自立更生を図る。

指定管理者 岐阜県視覚障害者福祉協会

カ 三田洞神仏温泉3階（旧身体障害者保養所「清泉荘」）

昭和47年10月に開設し、平成21年度に改装を行い、平成22年4月に三田洞神仏温泉3階に身体障がい者の保健、休養の場として、リニューアルオープンした。身体障害者手帳の交付を受けている1～3級までの者、療育手帳の交付を受けているA～B1までの者、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びそれぞれの介助者が利用できる。

指定管理者 株式会社 三和サービス

(16) 障がい児施設

ア 恵光学園（児童発達支援センター）

昭和34年4月児童福祉法による知的障害児通園施設として開設され、昭和50年4月発達のおくれ、つまづきのある幼児の生活指導部を開設し、心身の発達促進と障がいの軽減、保護者への療育指導援助を始める。その後、昭和55年より幼児の通園施設として学校、保育所、幼稚園へ行く前段階の親子療育施設を担っている。

昭和59年4月、長良東3丁目93番地へ移転、専門施設として機能を地域に開放し療育相談、親子通園などの事業を行っている。

通園状況

(平成29年4月1日現在)

| 区分 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 男 | 0 | 9 | 9 | 5 | 13 | 36 |
| 女 | 0 | 3 | 6 | 6 | 3 | 18 |
| 合計 | 0 | 12 | 15 | 11 | 16 | 54 |

※定員54人、通園バス2台

イ みやこ園（児童発達支援センター）

昭和56年10月岐阜市福祉健康センター3階に児童福祉法に基づく難聴幼児の母子通園施設が開設された。これは全国的に数少ない施設の一つであり、隣接する保健所や医療機関との連携を密にして早期発見、早期療育をすることにより聞こえやことばの発達を促すとともに両親支援にも力を入れている。

通園状況

(平成29年4月1日現在)

| 区分 | 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 男 | 0 | 3 | 8 | 4 | 4 | 4 | 23 |
| 女 | 3 | 2 | 1 | 0 | 3 | 2 | 11 |
| 合計 | 3 | 5 | 9 | 4 | 7 | 6 | 34 |

※定員20人

施設概要

面積 岐阜市福祉健康センター3,399.87㎡
のうち3階638.25㎡

設備 事務室、遊戯室、観察室、診察室、聴力検査室、心理・言語検査室、訓練室(4)、デモンストラーションルーム、沐浴室

指定管理者 (社福) 岐阜市社会福祉事業団

4 生活保護

(1) 概要

本市の保護率は、平成29年4月現在15.79%であり、全国平均(16.9%、平成29年3月)を下回る率を示している。この原因については、昨今の全国的な不況にもかかわらず、本市が地理的に中部圏の中核都市として、有効求人倍率が他都市に比べて高いことが低保護率の一因をなしていると思われる。

昭和58年度に8.81%であった保護率は、以後減少傾向に推移し、平成9年9月の段階では4.87%まで低下したものの、昨今の経済不況の影響もあり、その後は増加傾向で推移している。

保護要因は、傷病、障がい、高齢による生活困難が全体の87.3%あり、また医療扶助費が保護費の48.7%を占めている。

(2) 生活保護法による最低生活保障基準

(平成29年4月1日現在)

| 区分 | 標準3人世帯 | 夫婦子4人世帯 | 老人2人世帯 | 母子3人世帯 | 老人1人世帯 |
|------------|---------------------|--------------------------------|--------------|------------------------|----------|
| | 男33歳 女29歳 子4歳 | 男38歳 女34歳 子9歳(小3) 子4歳 | 男72歳 女67歳 | 女30歳 子9歳(小3) 子4歳 | 女70歳 |
| 生活扶助 基準 | 138,054円 | 162,660円 | 106,297円 | 134,124円 | 69,351円 |
| 母子加算 | | | | 22,890 | |
| 児童養育加算 | 10,000 | 20,000 | | 20,000 | |
| 教育扶助(基準) | | 2,880 | | 2,880 | |
| 給食費 | | 4,500 | | 4,500 | |
| 学習支援費 | | 2,630 | | 2,630 | |
| 住宅扶助 | 41,600以内 | 41,600以内 | 38,000以内 | 41,600以内 | 32,000以内 |
| 合計 | 189,654 | 234,270 | 144,297 | 228,624 | 101,351 |
| 対前年度 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

※生活扶助基準には11月から3月までの冬季加算(5か月分)を加え、12か月の均等割で算定してある。

(3) 保護実施状況

(月平均)

| 年度 | 区分 | 世帯 | 人員 | 保護率 | 高齢世帯 | 母子世帯 | 障がい・傷病世帯 | その他 |
|-------|----|-------|-------|-------|-------|------|----------|-----|
| 平成 26 | | 5,174 | 6,496 | 15.63 | 2,925 | 191 | 1,656 | 419 |
| 平成 27 | | 5,193 | 6,496 | 15.69 | 3,038 | 195 | 1,594 | 383 |
| 平成 28 | | 5,255 | 6,535 | 15.83 | 3,133 | 200 | 1,458 | 465 |

(4) 生活保護費支給状況

(単位:千円)

| 年度 | 区分 | 生活 | 住宅 | 教育 | 介護 | 医療 | 出産 | 生業 | 葬祭 | 合計 |
|-------|----|-----------|-----------|--------|---------|-----------|-------|--------|--------|------------|
| 平成 26 | | 3,961,594 | 1,660,063 | 38,826 | 318,983 | 5,585,926 | 1,152 | 18,377 | 32,946 | 11,617,867 |
| 平成 27 | | 3,830,926 | 1,670,071 | 39,891 | 322,777 | 5,657,749 | 153 | 20,808 | 34,492 | 11,576,867 |
| 平成 28 | | 3,838,451 | 1,689,846 | 39,905 | 322,044 | 5,641,086 | 654 | 17,964 | 36,123 | 11,586,073 |

※転出入、職権保護含む

(5) 保護の開始・廃止件数

(平成 28 年度)

| 区 分 | | 年間総数 | 1 カ月平均 | |
|--------|-----------------|-------|--------|-----|
| 開 始 | 申 請 件 数 | 5 3 7 | 4 5 | |
| | 却 下・取 り 下 げ 件 数 | 1 2 | 1 | |
| | 決 定 | 世 帯 数 | 5 2 0 | 4 3 |
| | | 人 員 | 6 3 3 | 5 3 |
| 廃 止 | 世 帯 数 | 4 8 5 | 4 0 | |
| | 人 員 | 5 5 8 | 4 7 | |

※転出入、職権保護含む

5 その他の福祉

(1) 福祉医療費助成事業

ア 重度心身障害者等医療費助成事業

次のいずれかに該当する者に対し、医療費の一部を助成することにより経済的な負担を軽減し、健康と福祉の増進を図る。※所得制限あり

- ア 身体障害者手帳 1～3級の者
- イ 療育手帳 A、A 1、A 2 または B 1 の者
- ウ 戦傷病者手帳特別項症から第 4 項症まで、かつ身体障害者手帳 4 級の者
- エ 65 歳以上で 6 か月以上ねたきりの状態で常時介護を要する者
- オ 精神障害者保健福祉手帳 1・2 級の者

平成 28 年度実績

| 対象者数 | 受診件数 | 医療費総額 (円) | 助成額 (円) |
|--------|---------|----------------|---------------|
| 14,520 | 485,745 | 25,206,706,867 | 2,099,953,938 |

イ ひとり親家庭等医療費助成事業

母子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、経済的な負担を軽減し、健康と福祉の増進を図る。※所得制限あり

(ア) ひとり親家庭

配偶者のいない父又は母と 18 歳の誕生日を超えて最初に到来する 3 月 31 日までにある児童。

(イ) 準母子、準父子

配偶者のいない祖父または祖母、兄又は姉と父母のいない 18 歳の誕生日を超えて最初に到来する 3 月 31 日までにある児童。

(ウ) 遺児

父母のいない 18 歳の誕生日を超えて最初に到来する 3 月 31 日までにある児童。

平成 28 年度実績

| 対象者数 | 受診件数 | 医療費総額 (円) | 助成額 (円) |
|-------|---------|---------------|-------------|
| 8,151 | 131,585 | 1,354,446,933 | 345,405,212 |

ウ 子ども医療費助成事業

児童福祉対策の一つとして、義務教育修了までの子どもの医療費の一部を市が助成することにより経済的な負担を軽減し、健康と福祉の増進を図る。

平成28年度実績

| 対象者数 | 受診件数 | 医療費総額(円) | 助成額(円) |
|--------|---------|---------------|---------------|
| 50,756 | 895,701 | 8,537,450,073 | 1,843,303,425 |

(2) 福祉健康センター

社会的弱者の自立更生を図るため、全国でも数少ない複合福祉施設として、さらには保健衛生面でも隣接して建てられた、保健所との連携により相乗効果の期待できる施設として本市の福祉活動の拠点となる福祉健康センターを建設した。

| | |
|--------|--------------|
| 完成年月日 | 昭和56年8月31日 |
| 建設費 | 640,213千円 |
| 敷地面積 | 2,315.33㎡ |
| 建物延床面積 | 3,399.87㎡ |
| 構造規模 | 鉄筋コンクリート造5階建 |

(3) 民生委員・児童委員(平成29年4月1日現在)

| | |
|----------|---------------------------|
| 定数 | 894人 |
| | ※主任児童委員100人を含む |
| 民生委員協議会数 | 50 |
| 平均年齢 | 63.8歳 |
| 担当世帯数 | 約225世帯 |
| | ※主任児童委員を除く、民生委員・児童委員1人当たり |

6 (社福) 岐阜市社会福祉事業団

(1) 概要

岐阜市が設置した社会福祉施設の受託経営を目的に、昭和56年10月に設立され、身体障がい者、知的障がい者、幼児、高齢者を対象に幅広く福祉事業を実施している。

また、平成12年度から老人デイサービスセンターを、平成16年度からは就労継続支援B型事業所(旧知的障害者通所授産所)及び地域活動支援センターを経営している。

平成18年度から児童センター、老人福祉センター等を指定管理者制度に基づき、管理運営している。

平成21年度から岐阜市から養護老人ホーム寿松苑の移管を受け、経営している。

平成26年度から多機能型事業所(就労移行支援・就労継続支援B型)を経営している。

(2) 事業内容

ア 指定管理者制度による管理運営施設

(ア) 老人福祉センター

みやこ老人センター、和楽園、西部福祉会館、三楽園、柳津高齢者福祉センター

(イ) 岐阜市福祉型児童発達支援センター

みやこ園

(ウ) 児童厚生施設

黒野児童館、東児童センター、西児童センター、日光児童センター、本郷児童センター、長森児童センター、サンフレンドみわ・児童センター、サンフレンドうずら・児童センター、柳津児童館

イ 主な経営施設

(ア) 老人デイサービスセンター(平12.4.1から直営)

市橋デイサービスセンター、寿松苑デイサービスセンター、北デイサービスセンター

(イ) 地域活動支援センター(平16.4.1から直営)

みやこ障害者センター、サンフレンドみわ・障害者センター、サンフレンドうずら・障害者センター

(ウ) 就労継続支援B型事業所(平16.4.1から直営)

ワークサポートみやこ、ワークサポートひの、ワークサポートあおやぎ、ワークサポートやないづ(平18.1.1から直営)

(エ) 養護老人ホーム(平21.4.1から直営)

寿松苑

(オ) 多機能型事業所(就労移行支援・就労継続支援B型)(平26.4.1から直営)

ワークサポートあすなる

福祉施設一覽

(1) 老人福祉施設

| 名 称 | 所 在 地 | 設 置 主 体 | 経 営 主 体 | 設置認可年月日 | 定 員 |
|----------------------|-----------------|---------|----------|------------------|-----|
| 寿松苑 | 椿洞 1089-1 | 社会福祉法人 | 社会福祉法人 | 昭和 25 年 11 月 1 日 | 90 |
| 岐阜老人ホーム | 北一色 7 丁目 20-1 | 〃 | 〃 | 〃 23 年 3 月 18 日 | 110 |
| 寿楽苑 | 中 2 丁目 470 | 岐 阜 県 | 社会福祉法人 | 〃 43 年 4 月 1 日 | 70 |
| 第三岐阜老人ホーム | 北一色 7 丁目 20-1 | 社会福祉法人 | 〃 | 〃 53 年 9 月 7 日 | 60 |
| 喜久寿苑 | 河渡 2 丁目 45 | 〃 | 〃 | 〃 54 年 4 月 1 日 | 80 |
| 瑞光苑 | 奥 1 丁目 100 | 〃 | 〃 | 〃 60 年 6 月 1 日 | 80 |
| 光の園 | 三輪 776-2 | 〃 | 〃 | 〃 60 年 7 月 1 日 | 110 |
| さくら苑 | 奥 2 丁目 28-1 | 〃 | 〃 | 平成 4 年 4 月 1 日 | 80 |
| 大洞岐協苑 | 大洞 3 丁目 3-1 | 〃 | 〃 | 〃 5 年 4 月 1 日 | 80 |
| サンライフ彦坂 | 彦坂川北 230 | 〃 | 〃 | 〃 8 年 4 月 1 日 | 100 |
| 黒野あそか苑 | 黒野 404-1 | 〃 | 〃 | 〃 9 年 4 月 1 日 | 80 |
| 養生訓園 | 雄総柳町 2 丁目 60 | 〃 | 〃 | 〃 13 年 4 月 1 日 | 100 |
| ナーシングケア寺田 | 寺田 7 丁目 85 | 〃 | 〃 | 〃 14 年 4 月 1 日 | 100 |
| コート・スマイル | 芥見野畑 1 丁目 25 | 〃 | 〃 | 〃 14 年 4 月 1 日 | 100 |
| 燦燦(さんさん) | 鏡島南 1 丁目 2-30 | 〃 | 〃 | 〃 17 年 4 月 1 日 | 90 |
| みたほら苑 | 三田洞東 4 丁目 9-1 | 〃 | 〃 | 〃 17 年 4 月 1 日 | 80 |
| やすらぎの里川部苑 | 川部 3 丁目 43 | 〃 | 〃 | 〃 18 年 4 月 1 日 | 60 |
| あんきの家細畑 | 細畑 3 丁目 16-8 | 〃 | 〃 | 〃 18 年 4 月 1 日 | 89 |
| ナーシングケア加納 | 加納愛宕町 18-2 | 〃 | 〃 | 〃 24 年 4 月 1 日 | 80 |
| シルバータウン岩井 | 岩井 4-10-1 | 〃 | 〃 | 〃 23 年 9 月 1 日 | 29 |
| やすらぎの里川部苑新館 | 川部 3-19-1 | 〃 | 〃 | 〃 24 年 3 月 20 日 | 29 |
| るびなすビラ | 須賀 2-5-1 | 〃 | 〃 | 〃 25 年 3 月 15 日 | 80 |
| ハートステージ鳳 | 長旗町 2 丁目 18 | 〃 | 〃 | 〃 26 年 6 月 1 日 | 100 |
| あんずの里 | 則武 2 丁目 10 | 〃 | 〃 | 〃 27 年 9 月 16 日 | 29 |
| 岩戸サンホーム | 長森岩戸 831 | 〃 | 〃 | 昭和 49 年 4 月 1 日 | 50 |
| シャローム・みわ | 三輪 776-2 | 〃 | 〃 | 平成 7 年 12 月 1 日 | 30 |
| サンライフ彦坂 | 彦坂川北 230 | 〃 | 〃 | 〃 8 年 6 月 28 日 | 15 |
| 黒野あそか苑 | 黒野 404-1 | 〃 | 〃 | 〃 9 年 4 月 1 日 | 15 |
| ロイヤルコート寺田 | 寺田 7 丁目 95 | 〃 | 〃 | 〃 11 年 4 月 1 日 | 50 |
| さくら苑 | 奥 2 丁目 28-1 | 〃 | 〃 | 〃 11 年 4 月 1 日 | 30 |
| やすらぎの里川部苑 | 川部 3 丁目 20 | 〃 | 〃 | 〃 13 年 6 月 1 日 | 80 |
| エトワールずいこう | 奥 1 丁目 95 | 〃 | 〃 | 〃 14 年 4 月 1 日 | 50 |
| 生活支援ハウスいきいき | 玉井町 17 | 〃 | 〃 | 〃 14 年 4 月 1 日 | 20 |
| ラ・ポレギふ | 鏡島南 1 丁目 2-33 | 〃 | 〃 | 〃 15 年 4 月 1 日 | 30 |
| ささゆり | 北山 1 丁目 15-25 | 〃 | 〃 | 〃 15 年 4 月 1 日 | 30 |
| ウェルビュー明郷 | 真砂町 1 丁目 20-2 | 〃 | 〃 | 〃 15 年 4 月 1 日 | 20 |
| 大洞岐協苑 | 大洞 3 丁目 3-1 | 〃 | 〃 | 〃 15 年 4 月 1 日 | 20 |
| 和楽園 | 金竜町 5 丁目 10-3 | 岐 阜 市 | 〃 | 昭和 46 年 4 月 1 日 | — |
| 友楽園 | 京町 1 丁目 64 | 〃 | N P O 法人 | 〃 53 年 3 月 1 日 | — |
| 西部福祉会館 | 西荘 2 丁目 11-23 | 〃 | 社会福祉法人 | 〃 49 年 5 月 11 日 | — |
| みやこ老人センター | 都通 2 丁目 23 | 〃 | 〃 | 〃 56 年 10 月 1 日 | — |
| 柳津高齢者福祉センター | 柳津町丸野 1 丁目 34 | 〃 | 〃 | 〃 62 年 3 月 6 日 | — |
| 交楽園 | 下鶴飼 1 丁目 105 | 〃 | 団 体 | 〃 58 年 4 月 16 日 | — |
| 三楽園 | 北野東 827 | 〃 | 社会福祉法人 | 〃 59 年 5 月 12 日 | — |
| 長寿園 | 八代 1 丁目 11-13 | 〃 | 団 体 | 〃 59 年 5 月 12 日 | — |
| 陽楽園 | 加納城南通 1-20 | 〃 | 〃 | 〃 60 年 4 月 27 日 | — |
| 三田洞神仏温泉 | 三田洞 222 | 〃 | 株 式 会 社 | 〃 43 年 2 月 15 日 | — |
| ふれあいの館「白山」 | 鶴田町 3 丁目 7-4 | 〃 | 公益社団法人 | 平成 3 年 4 月 1 日 | — |
| 天満ホーム | 加納清水町 4 丁目 22 | 〃 | N P O 法人 | 昭和 47 年 9 月 1 日 | — |
| 岐阜老人ホームデイサービスセンター | 北一色 7 丁目 20-1 | 社会福祉法人 | 社会福祉法人 | 〃 57 年 1 月 4 日 | — |
| デイサービスセンター光の園 | 三輪 776-2 | 〃 | 〃 | 〃 4 年 4 月 1 日 | — |
| 寿楽苑デイサービスセンター | 中 2 丁目 470 | 岐 阜 県 | 〃 | 〃 6 年 4 月 1 日 | — |
| 老人デイサービスセンターサンライフ彦坂 | 彦坂川北 230 | 社会福祉法人 | 〃 | 〃 8 年 7 月 1 日 | — |
| 老人デイサービスセンター黒野あそか苑 | 黒野 404-1 | 〃 | 〃 | 〃 9 年 7 月 1 日 | — |
| 寿松苑デイサービスセンター | 椿洞 1089-1 | 〃 | 〃 | 〃 12 年 4 月 1 日 | — |
| 老人デイサービスセンター大洞岐協苑 | 大洞 3 丁目 3-1 | 〃 | 〃 | 〃 12 年 4 月 1 日 | — |
| 市橋デイサービスセンター | 市橋 6 丁目 13-25 | 〃 | 〃 | 〃 12 年 4 月 1 日 | — |
| 北デイサービスセンター | 長良東 2 丁目 140 | 〃 | 〃 | 〃 12 年 4 月 1 日 | — |
| 柳津老人デイサービスセンター | 柳津町下佐波西 1 丁目 15 | 〃 | 〃 | 〃 12 年 4 月 1 日 | — |
| デイサービスセンターいきいき | 玉井町 17 | 〃 | 〃 | 〃 14 年 4 月 1 日 | — |
| 老人デイサービスセンターコート・スマイル | 芥見野畑 1 丁目 25 | 〃 | 〃 | 〃 14 年 4 月 1 日 | — |
| あんしんハウス桜木通所介護事業所 | 桜木町 2 丁目 3 | 〃 | 〃 | 〃 17 年 4 月 1 日 | — |
| デイサービスセンターみたほら苑 | 三田洞東 4 丁目 9-1 | 〃 | 〃 | 〃 17 年 10 月 1 日 | — |
| シティタワーデイサービスセンター | 橋本町 2 丁目 52 | 〃 | 〃 | 〃 19 年 9 月 17 日 | — |
| デイサービスセンターいわい | 岩井 4-10-1 | 〃 | 〃 | 〃 23 年 9 月 1 日 | — |
| デイサービスセンターふくみつ | 福光東 1-23-18 | 〃 | 〃 | 〃 24 年 4 月 2 日 | — |
| アネックスデイサービスセンター | 北一色 10 丁目 38-3 | 〃 | 〃 | 〃 24 年 5 月 21 日 | — |
| あんずの里 | 則松 2 丁目 10 | 〃 | 〃 | 〃 27 年 10 月 1 日 | — |

(2) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく療養介護施設、障害者支援施設

| 名 称 | 所 在 地 | 設置主体 | 経営主体 | 設置認可年月日 | 定 員 |
|----------------------|-------------------|--------|--------|------------------|-----|
| 独立行政法人国立病院機構長良医療センター | 長良 1300 - 7 | 独立行政法人 | 独立行政法人 | 平成 18 年 10 月 1 日 | 40 |
| 岐阜市立第二恵光 | 西島町 4 - 24 | 岐 阜 市 | 岐 阜 市 | 〃 24 年 4 月 1 日 | 50 |
| 岐阜市立第三恵光 | 西島町 4 - 24 | 〃 | 〃 | 〃 24 年 4 月 1 日 | 40 |
| 日 野 恵 光 | 日野東 4 丁目 10 番 9 号 | 社会福祉法人 | 社会福祉法人 | 〃 29 年 4 月 1 日 | 30 |
| 岐阜県立みどり荘 | 中西郷 1 - 55 | 岐 阜 県 | 〃 | 〃 21 年 4 月 1 日 | 50 |
| はなみずき苑 | 大洞 3 丁目 4 - 5 | 社会福祉法人 | 〃 | 〃 23 年 10 月 1 日 | 60 |

(3) 地域生活支援事業施設

| 名 称 | 所 在 地 | 設置主体 | 経営主体 | 設置認可年月日 | 定 員 |
|-----------------------------------|-------------|-------|------------------|-----------------|-----|
| みやこ障害者センター | 都通 2 丁目 23 | 岐 阜 市 | 社会福祉法人 | 平成 19 年 4 月 1 日 | 40 |
| サンフレンドみわ障害者センター | 門屋字野崎 95 | 〃 | 〃 | 〃 19 年 4 月 1 日 | 25 |
| サンフレンドうずら障害者センター | 中鶉 7 丁目 58 | 〃 | 〃 | 〃 19 年 4 月 1 日 | 25 |
| 独立行政法人国立病院機構長良医療センター 筋ジスデイサービス | 長良 1300 - 7 | 国 | 独立行政法人 国立病院機構 | 〃 19 年 4 月 1 日 | 15 |

(4) 視聴覚障害者情報提供施設

| 名 称 | 所 在 地 | 設置主体 | 経営主体 | 設置認可年月日 | 定 員 |
|-----------------|---------------------------------|--------|---------|-------------------|-----|
| 視覚障害者生活情報センターぎふ | 梅河町 1 丁目 4 | 社会福祉法人 | 社会福祉法人 | 昭和 34 年 5 月 1 日 | — |
| 岐阜県聴覚障害者情報センター | 藪田南 5 - 14 - 53 県民ふれあい会館 1 棟 | 岐 阜 県 | 社 団 法 人 | 平成 19 年 10 月 31 日 | — |

(5) 障がい児施設

(下段通所定員)

| 名 称 | 所 在 地 | 設置主体 | 経営主体 | 設置認可年月日 | 定 員 |
|--|----------------|--------|------------------|-----------------|----------|
| 恵 光 学 園 | 長良東 3 丁目 93 番地 | 岐 阜 市 | 岐 阜 市 | 平成 24 年 4 月 1 日 | 54 |
| み や こ 園 | 都通 2 丁目 23 番地 | 〃 | 社会福祉法人 | 〃 24 年 4 月 1 日 | 20 |
| ポ ッ ポ の 家 | 長良 1278 番地 1 | 一部事務組合 | 一部事務組合 | 〃 24 年 4 月 1 日 | 50 |
| 岐阜県立希望が丘こども 医療福祉センター | 則武 1816 - 1 | 岐 阜 県 | 岐 阜 県 | 〃 24 年 4 月 1 日 | 53 50 |
| 独 立 行 政 法 人 国 立 病 院 機 構 長良医療センター | 長良 1300 番地 7 | 国 | 独立行政法人 国立病院機構 | 〃 24 年 4 月 1 日 | 180 |

(6) そ の 他

| 名 称 | 所 在 地 | 設置主体 | 経営主体 | 設置認可年月日 | 定 員 |
|----------------------------------|----------------|-------|---------|------------------|-----|
| 三田洞神仏温泉 3 階 (旧身体障害者保養所「清泉荘」) | 三田洞 222 | 岐 阜 市 | 株 式 会 社 | 昭和 47 年 10 月 2 日 | — |
| 岐阜県福祉友愛プール | 鷺山向井 2563 - 18 | 岐 阜 県 | 社 団 法 人 | 平成 28 年 12 月 1 日 | — |
| 岐阜市盲人ホーム白杖園 | 京町 1 - 64 | 岐 阜 市 | 〃 | 昭和 39 年 4 月 1 日 | — |
| 岐 阜 県 障 が い 者 総 合 相 談 セ ン タ ー | 鷺山向井 2563 - 18 | 岐 阜 県 | 岐 阜 県 | 平成 27 年 4 月 1 日 | — |